

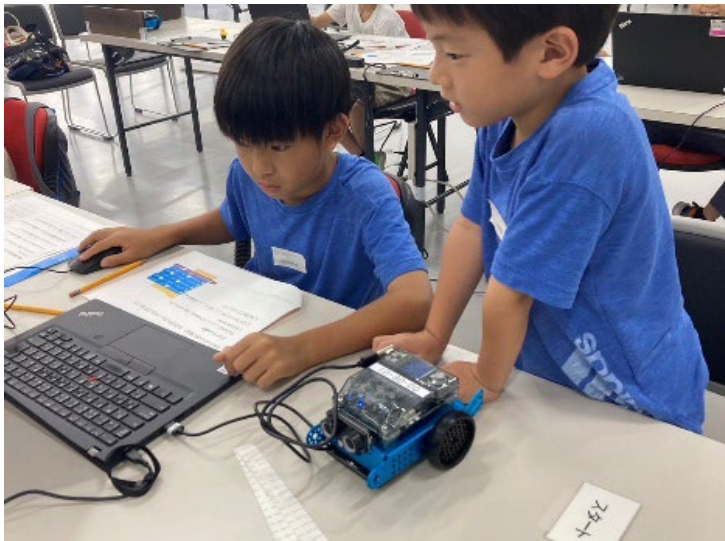
No.とプログラム名	No.7 クルマのロボットを動かしてみよう！
実施日・回数	8月6日（火）・7日（水） 両日とも10：00～、12：45～、14：30～ 計6回実施
会場	【神奈川区】 マツダ株式会社 整備場エリア
参加児童数	54人
企業・団体等名	マツダ株式会社 R&Dセンター横浜
参加の目的 (150文字程度)	市民のみなさまに横浜にもマツダがあることを知っていただく。 お子さんたちにもものづくり・自動車造りの楽しさを知っていただく。

プログラム内容（子どもたちが体験したこと）

ロボットを使用したプログラミング教室

当日の流れ

- 1 マツダの紹介：10分
- 2 プログラミング体験：60分
- 3 ふりかえり：10分
- 4 車両見学：10分



プログラムをロボットに書き込み中



イベント会場（整備場スペース）

参加児童の様子や意見、感想など

- ・ タブレット端末ではなくPCとマウスでの実施としたが、皆飲み込みが早く、すぐにプログラミングに取り掛かりあれこれ試行錯誤していた。
- ・ 走行距離を計測したり、ゴールへたどり着くため考えた「私の作戦」をスタッフに色々教えてくれ、しっかり考えながら取り組んでいた。
- ・ 狙い通りの動き（障害物ギリギリで停止など）をロボットがしたときに「やったー！」と喜ぶ様子が見られた。
- ・ グループディスカッションでは恥ずかしくて発表できない子が多かったが、用意した振り返りワークシートには全員が一生懸命記入してくれていた。



自分で考えてプログラミング中



保護者も一緒にロボットの動きを確認中

企業・団体の気付きや感想など

- ・単にプログラミングを教えるだけでなく、プログラミングがものづくりや車づくりにも繋がることを気づいてもらえたと思う。
- ・マツダが横浜にもあること、広島会社であることを知らない人がほとんどだったのでよいPRになったと思う。
- ・マツダ車オーナー以外にもブランドアピールできる良い機会となった。



児童2：エンジニア1の割合で配置しました



イベント後はマツダの過去車両も見学いただきました